

# Pre 医療専攻だより

新潟県立小出高等学校 1 学年 Vol.2



11 月 29 日(火)に医療専攻を希望する 1 年生対象に医療講演会を行いました。今回の講演では、小出病院より看護師の八幡遼さん、薬剤師の佐々木陸さん、そして臨床検査技師の駒形晴日さんの 3 名に御来校いただきました。生徒もたくさんの質問を行い、素晴らしい時間となりました。



## 《本校 OB 小出病院勤務 薬剤師 佐々木さんのお話》

### 薬学部への進学について

学生生活は 1~3 年生は午前に講義中心、午後に実験を行う。4 年生はさまざまな試験、5 年生は実務実習、6 年生は就職活動、卒業研究や国家試験で大変忙しい。6 年間は長く感じるが、充実した学習ができた。

### Q 薬を飲むおススメの方法や、子供に飲ませる時のアレンジ方法はあるですか？

薬の中には、砕いて飲むことができるものもある。薬を飲む回数や数が大変であれば、薬剤師に相談することができる。



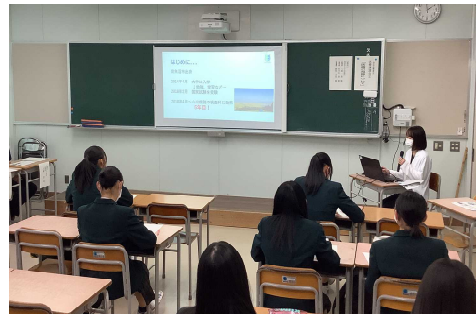
## 《小出病院勤務 臨床検査技師 駒形さんのお話》

### 臨床検査技師とは

様々な検査を行い、患者さんのデータを集めて医師に提出する。PCR 検査も検体検査の 1 つである。生理検査とは患者さんの体に検査器具を取り付け調べる。生理検査には超音波検査や心電図検査などがある。

### Q 検査技師をしていて、一番難しい検査はありますか？

私は主に生理検査をやっているが、就職してから検体検査をあまりやっていないので現場で慣れていない分の難しさはある。生理検査も経験が必要なものもあるので（エコーとか）、そういったものは難しいと感じている。



## 《本校 OB 小出病院勤務 看護師 八幡さんのお話》

### 看護師の仕事

医師の指示のもと、患者の診療を補助したり、患者が入院生活を過ごしやすいようサポートしたり患者と家族の日常生活を援助していく。

### Q 看護師の実習の中で大変なことはなんですか？

患者さんとの関わりで難しいことはないが、看護師・医師と自分がどのような看護をするなどの意思をすり合わせるのが難しいと感じている。

